

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 7 区分

【発行日】平成25年8月15日(2013.8.15)

【公開番号】特開2012-12157(P2012-12157A)

【公開日】平成24年1月19日(2012.1.19)

【年通号数】公開・登録公報2012-003

【出願番号】特願2010-149482(P2010-149482)

【国際特許分類】

B 6 5 H 1/26 (2006.01)

G 0 3 G 15/00 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 1/26 3 1 0 Z

G 0 3 G 15/00 5 1 6

【手続補正書】

【提出日】平成25年7月1日(2013.7.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

シートに画像形成を行う画像形成部と、

装置本体から夫々引き出し可能に装置本体に装着された第 1 給紙カセット及び第 2 給紙カセットと、

を有し、前記第 1 給紙カセットには、前記第 1 給紙カセット内に空気を取り込む開口が形成された取っ手部が設けられ、前記第 2 給紙カセットには、前記第 2 給紙カセット内に空気を取り込む開口が形成された取っ手部が設けられ、上方から下方に向かって、画像形成部、第 1 給紙カセット、第 2 給紙カセットの順に並んで配置された画像形成装置において、

前記画像形成部は、前記第 1 給紙カセットと対向する位置に、前記画像形成部内に空気を取り込むための第 1 画像形成部開口及び第 2 画像形成部開口を備え、

前記第 1 給紙カセットは、前記第 2 給紙カセットと対向する位置に、前記第 2 給紙カセット内から第 1 給紙カセット内に空気を取り込むための第 1 給紙カセット開口を備え、

前記第 1 給紙カセット内に、前記第 1 給紙カセットの取っ手の開口と前記第 1 画像形成部開口とを連通する第 1 ダクトと、前記第 1 給紙カセット開口と前記第 2 画像形成部開口とを連通する第 2 ダクトが設けられ、前記第 1 ダクトと前記第 2 ダクトは連通していないことを特徴とする画像形成装置。

【請求項 2】

前記画像形成部は前記第 1 ダクトを通った空気を吸引する第 1 吸引手段と、前記第 2 ダクトを通った空気を吸引する第 2 吸引手段とを備えることを特徴とする請求項 1 に記載の画像形成装置。

【請求項 3】

前記第 1 吸引手段と前記第 2 吸引手段の吸引力は異なることを特徴とする請求項 2 に記載の画像形成装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

上記課題を解決するため、本発明はシートに画像形成を行う画像形成部と、装置本体から夫々引き出し可能に装置本体に装着された第1給紙カセット及び第2給紙カセットと、
を有し、前記第1給紙カセットには、前記第1給紙カセット内に空気を取り込む開口が形成された取っ手部が設けられ、前記第2給紙カセットには、前記第2給紙カセット内に空気を取り込む開口が形成された取っ手部が設けられ、上方から下方に向かって、画像形成部、第1給紙カセット、第2給紙カセットの順に並んで配置された画像形成装置において、前記画像形成部は、前記第1給紙カセットと対向する位置に、前記画像形成部内に空気を取り込むための第1画像形成部開口及び第2画像形成部開口を備え、前記第1給紙カセットは、前記第2給紙カセットと対向する位置に、前記第2給紙カセット内から第1給紙カセット内に空気を取り込むための第1給紙カセット開口を備え、前記第1給紙カセット内に、前記第1給紙カセットの取っ手の開口と前記第1画像形成部開口とを連通する第1ダクトと、前記第1給紙カセット開口と前記第2画像形成部開口とを連通する第2ダクトが設けられ、前記第1ダクトと前記第2ダクトは連通していないことを特徴とする。